

マットを設置してから1ヶ月後には芝に隠れて肉眼では見えません

シグマ・マット

芝生保護用マット

集中的な踏圧から芝を保護するためにデザインされました。

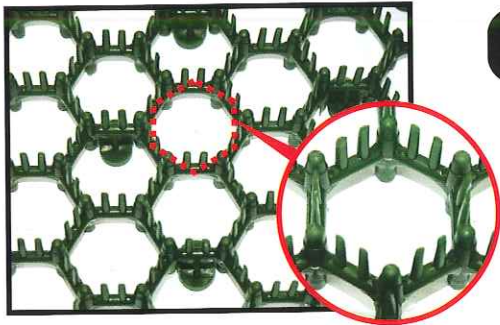
単純なマットではありません

- 素晴らしい美観
- 天然芝生に良く似合うデザイン
- 優れた技術力、耐久性、バランス

持続的な研究開発の結果アメリカ、日本、イギリス、オーストラリアなど25ヶ国で特許取得、販売しています。

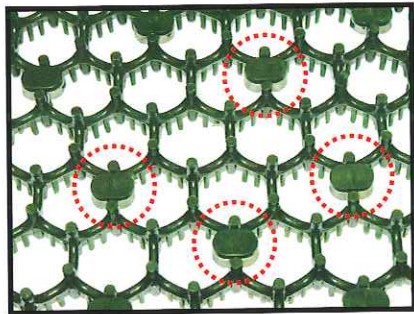
KEYGREEN

シグマ・マットの特徴



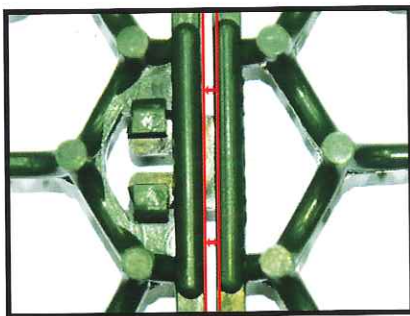
1. 六角形構造（蜂の巣構造）

柱が四つある四角形構造に比べて柱が六つになっているので耐久性及び安定性に優れ、荷重が分散されやすく滑り止め及び緩衝の効果があります。
滑り止め装置を補強することで傾斜地を歩行するときに安定感及び滑り止めの効果を発揮します。



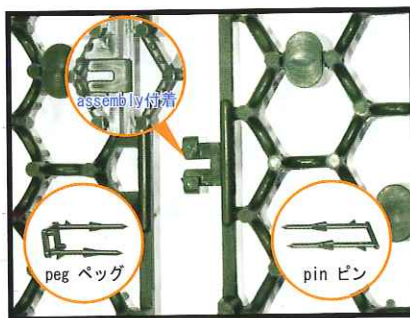
2. 世界唯一の陥没防止機能（世界唯一の国際特許技術）

今までのゴムマットは芝生の中に埋れてしまうので持続的に持ち上げておく不便さがありましたが、本製品はマットの下面に陥没防止装置を補強することによって集中的な踏圧にもマットの陥没を予防し持続的に芝生の生長点を保護します。
(日本特許 2007-248054、003388)



3. 浮き上がる現象防止機能

高温期に膨張し低温期に収縮するという今までのマットの弱点を補うためにマットの間を繋ぐ部分を設計する際に科学的な膨張係数（1.8%）を適用してマットの膨張によるねじれ現象及び緩んで浮き上がる現象を予防します。

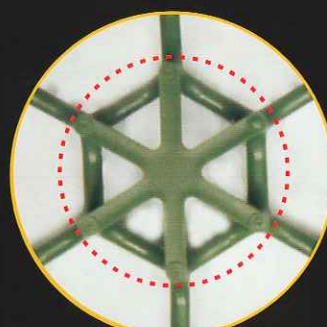


4. 設置の利便性を最大化（スライディングフック方式）

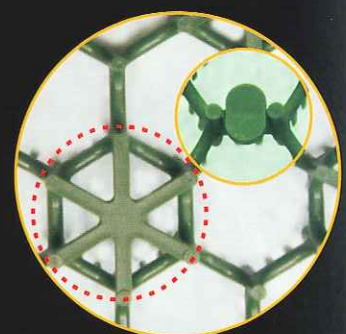
今までのマットは接着剤を使用するので接着部位が離れる現象が頻繁に起こり美観を害しマット本来の機能を失っていました。しかし、シグマ・マットは脱・装着が簡単！なぜなら世界唯一のマット専用ペグとピンを開発したため施工が楽で美観にも優れています。

芝生保護用マットは全て同じ物ではありません。シグママットには科学が隠されています。

シグマ・マットの
製品別陥没防止装置形態



S-S型

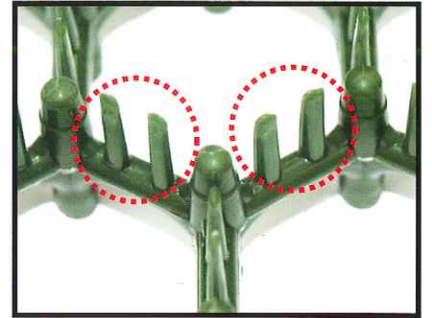


S-P型

シグマ・マットの特徴

5. 芝生発育のために最適な羽根の設計

羽根の間の空間（ランナー生育空間）が広いので芝生が円滑に生長でき植物に一番必要な光合成が行われるように空間を広く設計してあります。



6. 柔らかい曲面設計

芝生が傷まず円滑に生長できるよう羽根の部分とマット下面を曲面（ランナー生育空間）で設計してあります。

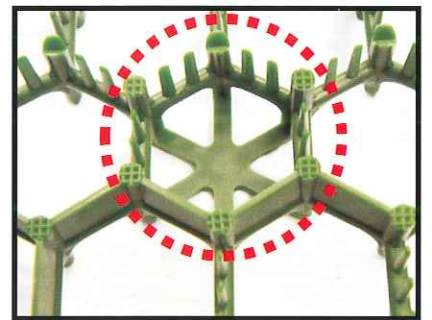


7. 滑り止め機能（傾斜地歩行時）

柱の構造補強及び滑り止め機能を補完開発する事によって靴との摩擦係数を高め傾斜地歩行時に多発する滑り転ぶ事故を予防できるよう設計してあります。

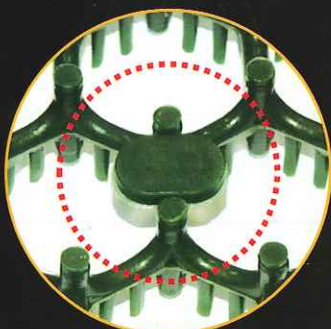
※S-S型に限る

※S-S型はS-P型と互換可能



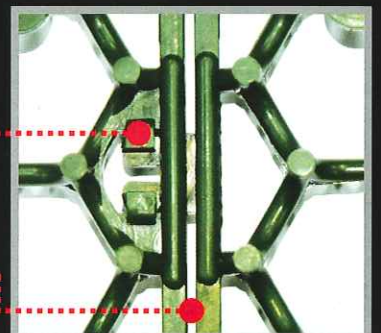
8. マットの变色予防

UVコーティング剤及び酸化防止剤をより強化することによって紫外線に対して变色及び硬化現象を防止して耐久性を強化します。



スライディングフック構造のため脱・装着が簡単

膨張係数（1.8%）
マットの連結部分に空間をおき浮き上がる現象を防止します



S-E型 S-B型

シグマ・マットの設置方法(1)

設置は簡単です。マットを保護しようとする場所に置いた後シグマ・マット専用ペグとピンで固定するだけです。芝生保護効果を最大に生かすためには設置前に地面を出来るだけ平坦にすることがとても重要です。

最高の効果を得るためには次の手順を必ず守ってください。

Step 1

通気及び1次目土

- 目土をして平坦にします。

Step 2

芝を張る

- 傷んだところに芝を張ります。

Step 3

2次目土

- 砂で目土をします。

Step 4

平坦作業（ローラー使用）

- 地面を平坦にするためローラー作業をします。

Step 5

芝張りから約1週間後に設置

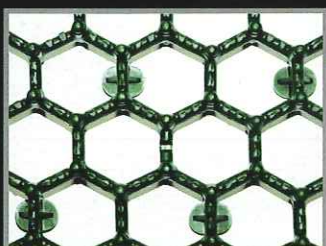
- 芝が落ち着いたらマットを設置します。

Step 6

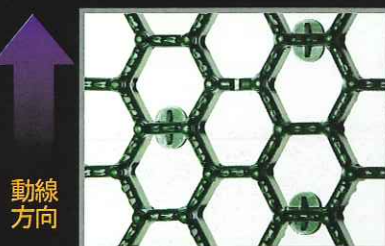
シグママット設置

- 暑いシーズンにマットが浮かないようにマットを左右前後に引っ張りながら広げて設置してください。

シグマ・マットの置き方



正しい方向



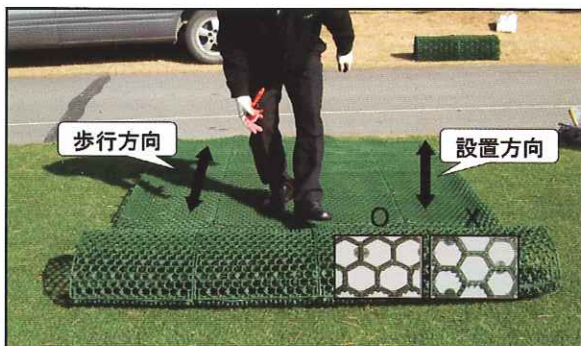
間違った方向

動線
方向

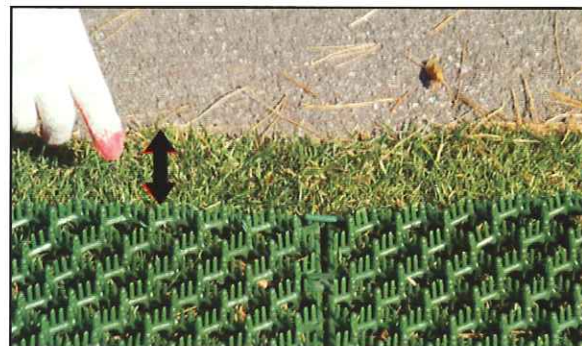
注意事項

1. 動線方向にマットを置いてください。
(製品の寿命を最大化します)
2. 設置後には目土をしないでください。
(目土は生長点を窒息させる恐れがあります)
3. 設置場所は設置前に出来るだけ平坦にしてください。
4. カート路に設置する製品ではなく歩行路に設置する製品です。

シグマ・マットの設置方法(2)



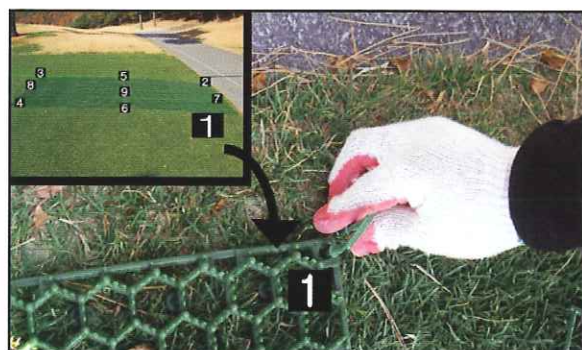
1. 動線方向に沿ってマットを敷きます。



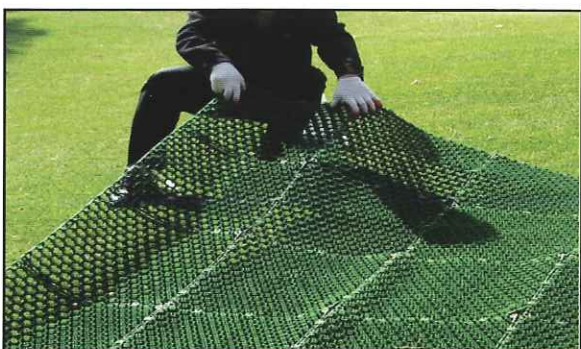
2. ピン固定作業を容易にするため道路の端から5~10cm離して設置してください。



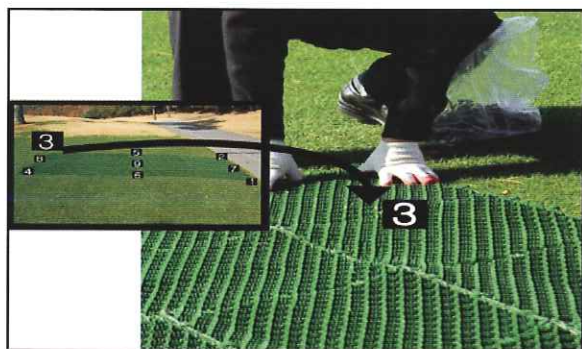
3. ペッグ、ピンの固定順番は1から9の順に行います。



4. 基準点となる1、2をピンで固定します。



5. ピンで1、2を固定してから左右前後にピンと伸ばします。



6. 基準点の反対角の3、4をピンで固定します。



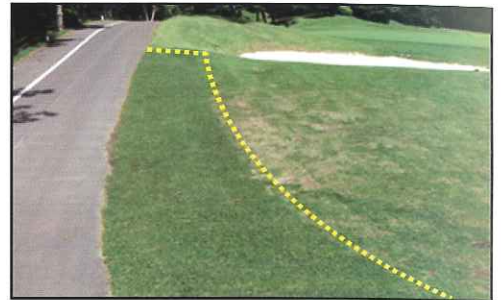
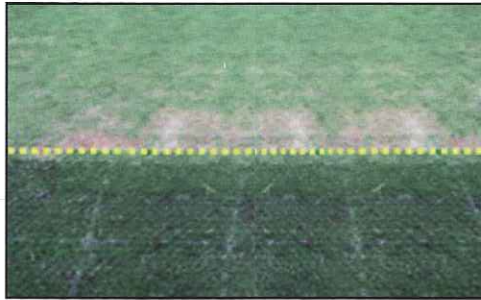
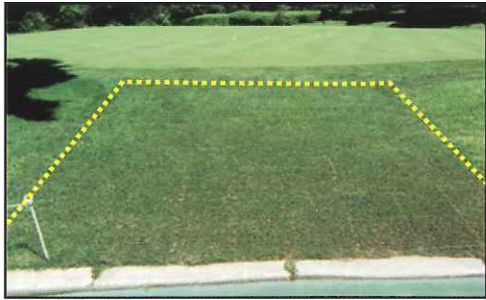
7. マットの内側をペッグで固定します。



8. シグマ・マット設置完成!

シグマ・マットの使用例

集中的な踏圧による生育不良で管理が難しい場所に使われます。
(ティーグラウンド、グリーン周辺、コース内芝生の歩行路や出入り口など)



設置前後比較

設置前

設置後



シグマ・マット製品分類別比較表

★ 良い

● ほぼ良い
単位：mm

特徴	モデル名	S-S	S-P	S-B	S-E
規格		500X500X31	500X500X32	333X333X30	457X457X28
硬度		硬い	柔らかい	柔らかい	柔らかい
色		緑、黄褐色	緑、黄褐色	緑、黄褐色	緑、黄褐色
六角形構造(安定性)		★	★	★	★
スライディングフック構造 (効率性及び人件費削減)		★	★	★	★
専用連結ペッグ、ピン (利便性及び美観)		★	★	★	★
曲面設計(芝生損傷防止)		★	★	★	★
復元力		★	★	★	★
変色防止・酸化防止		★	★	★	★
新素材使用		★	★	★	★
膨張係数 (浮き上がる現象を防止)		★	★	●	●
陥没防止 (持続的な芝生保護機能)		★	★	●	●

The information above is to the best of our knowledge accurate, but is not intended to be considered as a guarantee. Any implied warranty for a particular use or purpose is excluded. If the product does not meet the above properties, please notify it to Keygreen Co.,Ltd and the product will be replaced.

製品規格

形態	六角形構造
素材	低密度ポリエチレン + 酸化防止剤 + UVコーティング剤 + $\alpha + \beta + \gamma$
特徴	陥没防止機能、スライディングフック方式のため設置が容易
製造	韓国